

# 支笏湖ビジターセンター便り

出かけよう！

2022年(令和4年)11月号 Vol. 155

見つけやすい

## バードウォッチング シーズン 到来！

オオルリやキビタキなど東南アジアから渡ってくる鳥や、本州の南方面からやってくるルリビタキ、ウグイスなどの夏鳥は冬越しのために南下してしまって会うことはできませんが、北海道に通年生息するシジュウカラやゴジュウカラ、アカゲラ、コゲラなどが観察しやすい時期になりました。なぜかというと木々が葉っぱを落とし丸裸状態だから。野鳥が見放題（？！）。バードウォッチング シーズン、到来です！

一度に何種類も  
見られる

混群！

鳥たちは、虫などのエサが少なくなる冬、別の種類の鳥たちと群れをつくって協力してエサを探し回ります。また、カラスやタカなどの天敵に襲われないように皆で気を付け合って過ごしています。そんな群れは「多種類の鳥が混じる群れ」なので「混群（こんぐん）」と言われます。混群に出会ったら、シジュウカラ等のカラ類、アカゲラなどのキツツキ類、シマエナガの家族、などたくさんの種類の鳥たちに会えます！バードウォッチングを楽しもう！

シマエナガの人気はおとろえない！

冬はビジターセンター周辺でも  
見つけやすいので探してみては！

『シマエナガ』って？

北海道の森で暮らす野鳥です。エナガ（エナガ科）の北海道亜種（地域が変わって形や色が少し変わったもの）で、北海道でしか見られません。

シマエナガの特徴は、

- ①頭や顔、おなか部分が白い
- ②首から背中が黒く、背中の両側と肩の羽根が赤紫色（ワインレッド調）
- ③大きさは 14 cm。丸くて小さな体と長い尾
- ④くちばしが非常に小さい。…などです。



出会いの可能性 UP！声を覚えよう！！

ビジターセンター内の「バードボイス」では、17種類の鳥の声が聞けます。シマエナガの声も聞けますよ。聴いたことがない方はぜひ、ボタンを押してみてください。そして覚えてください！声を頼りに探せば出会いの確率は「かなり」上がります！！

また、スタッフがシマエナガを見た時間と場所を館内に掲示していますので、参考にしてください！



その名は「アズキナシ」。  
「アズキナシ」という名前  
は、この赤い実の特徴から付  
けられたものなんです。赤い  
実の大きさと形は、ちょうど  
あの「小豆」粒そっくり。そ  
して、もう一つの特徴が赤い  
実の表面についた斑点（「皮  
目」と呼ばれます）。これは  
皆さんご存じの梨（ナシ）の  
特徴でもありますね。  
アズキナシはバラ科の落  
葉広葉樹（秋になると葉を落  
とす広葉樹）で、街路樹など  
に植えられているナナカマ  
ドに近い仲間です。成長する  
と、15mほどの高さになる  
樹木です。  
毎年、初夏にサクラに似た  
白い花を咲かせます。とても  
きれいな花ですよ。

「野鳥の森」  
遊歩道さんぽ

「休暇村支笏湖」周辺の森を  
歩いて見つけた  
旬の自然を紹介するコーナーです

このかわいい赤い実、  
誰でしょう？

# 支笏湖温泉 の気象

気温(°C)

	平年値	今年
10月上旬	12.2	12
中旬	10.1	11
下旬	8.4	9.1
11月上旬	6.2	6.6

降水量(mm)

	平年値	今年
10月上旬	65.7	164
中旬	60.1	8.5
下旬	68.0	8
11月上旬	46.4	36.0

10月は1日の日最高気温23.9℃が同月としては観測開始以来最高、2日は同6位となるなど高めの気温でスタートしましたが、日々の寒暖の差も大きく同月の月平均気温は10.7℃とほぼ平年通りとなりました。

11月に入って、初雪は4日。支笏湖ビジターセンターに記録が残る2013年以降初雪が11月となったのは2018年から5年連続でした。2017年以前はいずれも10月中でした。

長期積雪（根雪）の始まりは昨年が12月18日。こちらも12月上旬が多かったのですが、ここ数年は中旬になっています。



## 自然ふれあい行事

12月18日（日）10時～、11時30分～（各1時間）、「クリスマス＆お正月クラフト」を行います。参加費無料、定員各8名。支笏湖で拾える松ぼっくりなどの自然素材を使って、温かみのある年末年始の飾り物を作りましょう。ご予約は1か月前から承ります。



## 秋の実や木の葉の標本展示中



支笏湖地区パークボランティアさんが、環境省主催の観察会で使用した秋の自然の標本をご提供くださいました。秋の散策で見つかる木の実や木の葉が分かりやすく紹介されています。とても可愛らしく飾られていて、見ているだけでも楽しい気持ちになりますよ。ぜひ見に来てください。

## ビジターセンター ヒメマス水槽展示



今年も、支笏湖漁業協同組合の協力により、産卵期のヒメマスを展示することが出来ました。

ヒメマスはサケ科の魚で、通常生まれて4、5年目の秋に産卵期を迎えます。ヒメマスはベニザケの湖沼残留型。産卵期の姿はそれまでの銀色でスマートな身体を忘れさせられるような変身ぶり。鼻はまがり、背中が盛り上がったイカツイ姿に変身（雄）！婚姻色の赤色をまとったヒメマスはベニザケそのものです！

## 道路冬季通行止め・観光施設冬季休業 情報

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行  
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地  
℡ 0123・25・2404  
HPアドレス <http://shikotsukovic.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料  
4月から11月 午前9時から午後5時30分まで  
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで  
(火曜日休館)  
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

★道道141号 樽前錦岡線  
(モラップ方面 ⇄ 苫小牧西IC方面)  
11月7日～4月17日（予定）

★道道78号 支笏湖線

11月4日～解除日未定  
※オコタンベ湖、美笛キャンプ場へは行けません

★ポロピナイ休憩所  
「支笏湖チップの里」  
11月7日から冬季閉鎖

★美笛キャンプ場  
10月24日から冬季休業

★モラップキャンプ場  
10月31日から冬季休業

## アクティブ・レンジャー日記



環境省支笏洞爺国立公園管理事務所  
アクティブ・レンジャー（自然保護官補佐）  
阿部 万純

北海道全体が寒気に包まれた11月14日、朝からしんしんと降り積もった雪で支笏は一面の銀世界に。事務所の窓からは、まるで枯れ木に花が咲いたように冬化粧した裏山が見えました。雪かきは大変だけど、この景色は雪国の特権だなあ。